



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (平成25年11月14日開催予定 機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第2四半期 | 5,127 | △3.5 | 7 | 112.7 | 20 | 40.0 | △5 | — |
| 25年3月期第2四半期 | 5,311 | 31.3 | 3 | — | 14 | — | 26 | — |

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 8百万円 (△65.0%) 25年3月期第2四半期 23百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 26年3月期第2四半期 | △0.11 | — |
| 25年3月期第2四半期 | 0.58 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 26年3月期第2四半期 | 6,098 | 3,107 | 51.0 | 67.71 |
| 25年3月期 | 6,540 | 3,191 | 48.8 | 69.53 |

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,107百万円 25年3月期 3,191百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 合計 |
|------------|--------|--------|--------|------|----|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 円銭 | |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 円銭 | 2.00 |
| 26年3月期 | — | 0.00 | — | — | 円銭 | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 2.00 | 円銭 | 2.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 11,000 | △0.8 | 85 | △0.3 | 95 | △21.1 | 50 | △52.9 | 1.09 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 26年3月期2Q | 49,280,697 株 | 25年3月期 | 49,280,697 株 |
| 26年3月期2Q | 3,386,814 株 | 25年3月期 | 3,383,493 株 |
| 26年3月期2Q | 45,895,980 株 | 25年3月期2Q | 45,899,448 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果などにより円安・株高が進み景気回復の兆しが見られております。一方で、円安による輸入原材料や製品価格の高騰、消費税率の引上げなど景気減速のリスクも散見されます。

当衣料業界におきましては、株価上昇や景気回復への期待感による消費意欲の高まりはありましたが、給与所得の改善は遅れており消費動向は依然不透明な状況で推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間は、当社連結子会社であったタケオニシダ・ジャパン株式会社を4月に吸収合併し、管理コストの削減と資金管理の効率化を進めております。また、『タケオニシダ』の次世代を顧客とする新ブランド『LADY NISHIDA』を立上げ、8月には銀座にブランドショップを新規出店しブランドビジネスの強化を図っております。

これらの結果、売上高51億27百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比22.3%増）、経常利益は20百万円（前年同四半期比40.0%増）、四半期純損失は5百万円（前年同四半期は26百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

なお、平成25年4月1日付のグループ内の組織再編に伴い、セグメントの管理区分を見直したことにより、記載する事業セグメント区分の変更を行っております。前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

和装事業は、高額品の販売が伸長する中、百貨店4店舗を開設したもののまだ売上には寄与せず、既存店2店舗の閉鎖と店頭販売の不振により、売上高、営業利益ともに減少しました。この結果、売上高は7億98百万円（前年同四半期比8.5%減）、営業利益は24百万円（同42.4%減）となりました。

寝装事業は、取扱商品を絞込み商品アイテムを減らしたため売上高は減少しましたが、利益率の改善とコスト削減が進みセグメント利益は増加しました。この結果、売上高は3億75百万円（前年同四半期比19.4%減）、営業利益は11百万円（同12.2%増）となりました。

洋装事業は、空梅雨により春夏物は好調でしたが、その後の集中豪雨や異常な酷暑などにより対応の難しい天候となり、衣料品の消費に大きな影響を及ぼしました。また、『LADY NISHIDA』の新店舗をオープンし、ブランドビジネスの拡大も図っております。この結果、売上高は15億70百万円（前年同四半期比2.7%減）、営業利益は32百万円（同16.9%減）となりました。

宝飾・バッグ事業は、主力取引先の不振と催事販売が不調に終わり売上高、営業利益とも減少しました。この結果、売上高は59百万円（前年同四半期比11.3%減）、営業利益は4百万円（同32.0%減）となりました。

意匠燃糸事業は、国内の大手糸商、アパレルメーカーへの販売が好調を維持している結果、売上高は6億15百万円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益は13百万円（同101.6%増）となりました。

和装小売事業は、4月度の主力催事の不振が響き売上高は減少しましたが、夏以降の催事が順調に推移し利益率は改善しました。この結果、売上高は17億7百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益は38百万円（同147.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は42億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億30百万円減少いたしました。これは主に短期貸付金が93百万円増加し、受取手形及び売掛金が4億66百万円、現金及び預金が3億60百万円減少したことによるものであります。固定資産は18億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億88百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が2億58百万円増加し、のれんが53百万円、長期貸付金が50百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は60億98百万円となり前連結会計年度末に比べ4億42百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は26億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億37百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億4百万円減少したことによるものであります。固定負債は2億92百万円となり、前連結会計年度末に比べると1億79百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が1億74百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は29億90百万円となり、前連結会計年度に比べ3億58百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は31億7百万円となり、前連結会計期間末に比べ83百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は51.0%（前連結会計年度末は48.8%）となりました。

②キャッシュフローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末に比べ3億67百万円減少し、5億1百万円となっております。これは主に仕入債務の減少と売上債権の減少、及び固定資産の取得によるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果減少した資金は、1億17百万円（前年同期は3億円の増加）となりました。

これは主に売上債権の減少はあったものの、仕入債務の減少と法人税等の支払いによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、3億44百万円（前年同期は77百万円の減少）となりました。

これは主に固定資産の取得と貸付による支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果増加した資金は、93百万円（前年同期は76百万円の減少）となりました。

これは主に配当金の支払はあったものの、長期借入れによる収入によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、本年5月15日公表の業績予想に対し、売上高は微減ながら概ね当初の予想どおりとなり、損益面に関しましては当初の予想数値から改善いたしました。その詳細は平成25年10月30日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境を踏まえ、平成25年5月15日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 869,790 | 509,587 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,136,702 | 1,670,279 |
| 商品及び製品 | 1,704,004 | 1,770,239 |
| 仕掛品 | 17,595 | 32,298 |
| 原材料及び貯蔵品 | 51,011 | 54,721 |
| 短期貸付金 | 65,764 | 159,293 |
| 前払費用 | 46,957 | 52,849 |
| 未収入金 | 20,597 | 17,584 |
| 預け金 | 9,586 | 581 |
| その他 | 23,736 | 34,482 |
| 貸倒引当金 | △63,600 | △50,524 |
| 流動資産合計 | 4,882,146 | 4,251,392 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 348,141 | 606,602 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 342,168 | 288,975 |
| その他 | 47,993 | 43,692 |
| 無形固定資産合計 | 390,161 | 332,668 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 102,054 | 113,458 |
| 長期貸付金 | 253,238 | 202,474 |
| 破産更生債権等 | 118,083 | 117,738 |
| 長期前払費用 | 40,546 | 36,586 |
| 敷金及び保証金 | 365,354 | 372,442 |
| その他 | 184,413 | 189,328 |
| 貸倒引当金 | △143,488 | △124,396 |
| 投資その他の資産合計 | 920,202 | 907,633 |
| 固定資産合計 | 1,658,505 | 1,846,904 |
| 資産合計 | 6,540,652 | 6,098,296 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,320,921 | 1,816,124 |
| 短期借入金 | 180,000 | 142,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 15,360 | 63,120 |
| 未払法人税等 | 57,791 | 25,632 |
| 未払消費税等 | 38,013 | 35,686 |
| 賞与引当金 | 13,600 | 3,000 |
| 返品調整引当金 | 15,139 | 10,557 |
| その他 | 595,124 | 602,109 |
| 流動負債合計 | 3,235,950 | 2,698,230 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 16,480 | 191,040 |
| 長期未払金 | 46,973 | 43,660 |
| 繰延税金負債 | 9,021 | 13,461 |
| 資産除去債務 | 24,100 | 28,604 |
| その他 | 17,021 | 16,000 |
| 固定負債合計 | 113,597 | 292,766 |
| 負債合計 | 3,349,547 | 2,990,997 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,975,070 | 1,975,070 |
| 資本剰余金 | 273,652 | 273,652 |
| 利益剰余金 | 1,104,502 | 1,007,676 |
| 自己株式 | △188,332 | △188,513 |
| 株主資本合計 | 3,164,892 | 3,067,885 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 22,868 | 28,954 |
| 為替換算調整勘定 | 3,343 | 10,459 |
| その他の包括利益累計額合計 | 26,211 | 39,414 |
| 純資産合計 | 3,191,104 | 3,107,299 |
| 負債純資産合計 | 6,540,652 | 6,098,296 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 5,311,642 | 5,127,016 |
| 売上原価 | 3,063,828 | 2,957,694 |
| 売上総利益 | 2,247,813 | 2,169,322 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,241,621 | 2,161,748 |
| 営業利益 | 6,192 | 7,573 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,869 | 4,703 |
| 受取配当金 | 1,154 | 1,391 |
| 受取賃貸料 | 5,390 | 6,067 |
| 為替差益 | — | 5,240 |
| その他 | 6,280 | 6,002 |
| 営業外収益合計 | 17,695 | 23,405 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,865 | 2,975 |
| 手形売却損 | 957 | 1,347 |
| 賃貸費用 | 2,631 | 3,181 |
| 為替差損 | 647 | — |
| その他 | 1,923 | 2,676 |
| 営業外費用合計 | 9,026 | 10,180 |
| 経常利益 | 14,861 | 20,798 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 61,105 | — |
| 固定資産売却益 | 135 | — |
| その他 | 209 | 741 |
| 特別利益合計 | 61,450 | 741 |
| 特別損失 | | |
| 有形固定資産除却損 | 1,147 | 425 |
| 店舗閉鎖損失 | 5,409 | 502 |
| 貯蔵品売却損 | 9,003 | — |
| 減損損失 | 183 | 1,373 |
| その他 | 3,869 | 3,789 |
| 特別損失合計 | 19,612 | 6,090 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 56,699 | 15,449 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 30,131 | 20,480 |
| 法人税等合計 | 30,131 | 20,480 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | 26,568 | △5,031 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 26,568 | △5,031 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△) | 26,568 | △5,031 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △4,007 | 6,086 |
| 為替換算調整勘定 | 772 | 7,116 |
| その他の包括利益合計 | △3,234 | 13,202 |
| 四半期包括利益 | 23,333 | 8,171 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 23,333 | 8,171 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 56,699 | 15,449 |
| 減価償却費 | 22,526 | 15,996 |
| のれん償却額 | 53,192 | 53,192 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △242,395 | △32,168 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △6,450 | △10,600 |
| 返品調整引当金の増減額 (△は減少) | △8,748 | △4,582 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6,024 | △6,095 |
| 支払利息 | 2,865 | 2,975 |
| 有形固定資産除却損 | — | 425 |
| 減損損失 | — | 1,373 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 386,998 | 480,367 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △7,422 | △75,035 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △144,184 | △522,801 |
| 長期未払金の増減額 (△は減少) | △8,481 | △3,313 |
| その他 | 218,680 | 16,850 |
| 小計 | 317,255 | △67,966 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,024 | 6,095 |
| 利息の支払額 | △2,723 | △3,342 |
| 法人税等の支払額 | △20,389 | △52,742 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 300,167 | △117,956 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 担保預金の増減額 (△は増加) | 19,413 | △7,632 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △14,030 | △266,766 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 6,914 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △7,050 | △1,590 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △813 | △877 |
| 事業譲受による支出 | △597,535 | — |
| 貸付けによる支出 | △664 | △94,008 |
| 貸付金の回収による収入 | 512,967 | 33,138 |
| 敷金の差入による支出 | △17,977 | △12,271 |
| 敷金の回収による収入 | 21,426 | 5,412 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △77,349 | △344,595 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 3,000 | △38,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 230,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △34,080 | △7,680 |
| 自己株式の取得による支出 | △95 | △181 |
| 配当金の支払額 | △45,326 | △90,922 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △76,502 | 93,216 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 167 | 1,500 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 146,483 | △367,835 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 544,451 | 869,790 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 690,935 | 501,954 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | | | その他 (注)1 (千円) | 合計 (千円) | 調整額 (注)2 (千円) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円) |
|-------------------------------|--------------|--------------|--------------|----------------------|--------------------|--------------------|-----------|---------------------|------------|---------------------|---------------------------------------|
| | 和装事業 (千円) | 寝装事業 (千円) | 洋装事業 (千円) | 宝飾・パ ック事業 (千円) | 意匠撚糸 事業 (千円) | 和装小売 事業 (千円) | 計 (千円) | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対 する売上高 | 872,063 | 466,140 | 1,613,022 | 67,436 | 561,497 | 1,731,482 | 5,311,642 | — | 5,311,642 | — | 5,311,642 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 39,959 | — | — | — | — | — | 39,959 | 1,260 | 41,219 | △41,219 | — |
| 計 | 912,022 | 466,140 | 1,613,022 | 67,436 | 561,497 | 1,731,482 | 5,351,601 | 1,260 | 5,352,861 | △41,219 | 5,311,642 |
| セグメント利益 | 42,089 | 10,293 | 39,059 | 6,879 | 6,583 | 15,608 | 120,514 | 561 | 121,075 | △114,883 | 6,192 |

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△114,883千円には、セグメント間取引消去2,538千円、のれん償却額15,158千円、各報告セグメントに配分していない全社費用102,263千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | | | その他 (注)1 (千円) | 合計 (千円) | 調整額 (注)2 (千円) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円) |
|-------------------------------|--------------|--------------|--------------|----------------------|--------------------|--------------------|-----------|---------------------|------------|---------------------|---------------------------------------|
| | 和装事業 (千円) | 寝装事業 (千円) | 洋装事業 (千円) | 宝飾・パ ック事業 (千円) | 意匠撚糸 事業 (千円) | 和装小売 事業 (千円) | 計 (千円) | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対 する売上高 | 798,330 | 375,934 | 1,570,121 | 59,801 | 615,508 | 1,707,319 | 5,127,016 | — | 5,127,016 | — | 5,127,016 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 20,661 | — | — | — | — | — | 20,661 | 1,200 | 21,861 | △21,861 | — |
| 計 | 818,991 | 375,934 | 1,570,121 | 59,801 | 615,508 | 1,707,319 | 5,147,677 | 1,200 | 5,148,877 | △21,861 | 5,127,016 |
| セグメント利益 (又はセグメント 損失(△)) | 24,259 | 11,554 | 32,457 | 4,681 | 13,270 | 38,559 | 124,781 | 506 | 125,288 | △117,714 | 7,573 |

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△117,714千円には、セグメント間取引消去406千円、のれん償却額15,158千円、各報告セグメントに配分していない全社費用102,150千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

和装小売事業において、営業活動から生じる損益が継続してマイナスである和装小売店舗3店を対象に減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は当第2四半期連結累計期間においては1,373千円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、グループ内での事業再編に伴い、従来「洋装事業」に区分していた洋装小売部門を「和装小売事業」へ移管し業績管理区分の見直しを行ったため、事業セグメントの区分を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。